SAMSUNG

SM-R130

# ユーザーマニュアル

Japanese. 10/2014. Rev.1.0

www.samsung.com/jp

# 目次


## ご利用の注意事項

## はじめに

4 Gear Circleについて
5 パッケージの内容
5 Circleのレイアウト
7 バッテリーを充電する
9 Circleの電源オン/オフ
10 Circleの装着
12 音量の調整

## Bluetoothによる接続

13 Bluetooth
14 モバイル端末への接続
16 2台のモバイル端末との同時接続
17 Bluetoothの再接続と、接続の切断

## Circleの使用

18 Circleの装着状態
19 通話
21 音楽の再生
21 Sボイスの起動

## Samsung Gearアプリの使用

22 Samsung Gearアプリの起動
23 対応デバイスの接続
23 Gear SoundAlive
24 通知
24 設定
25 ユーザーマニュアル

## トラブルシューティング

# ご利用の注意事項

安全かつ適切にご使用いただくため、本製品を使用する前に本マニュアルをよくお読みください。

- 説明は、本製品の初期設定に基づいています。
- マニュアル上の画像は、実際の外観と異なる場合があります。本内容は事前の通知なく変更されることがあります。

## アイコンの説明

**Warning（警告）**： ご使用になる方、および他の人々に傷害が発生する可能性がある内容を示します。

**Caution（注意）**： 本製品、および他の機器に損害が発生する可能性がある内容を示します。

**Note（ノート）**：補足文、ご使用上のヒント、および追加情報が記載されています。

# はじめに

## Gear Circleについて

このBluetoothヘッドセット（本文書内ではCircleとも記載）は、スマートフォンやタブレットなどのBluetooth対応のモバイル端末に接続できます。接続しているモバイル端末の電話着信への応答や、音楽の再生が行えます。

また、次の機能もご利用いただけます。

- ネックバンドが振動して着信をお知らせします。
- イヤホン内蔵の磁石で、イヤホン同士を接続することができます。イヤホン同士を接続することで、通話を終了したり、音楽を停止することができます。
- イヤホン同士を離すと電話着信に応答することができます。
- Samsung Gearアプリを使用して、モバイル端末から効果音の調整や通知機能の設定などの追加機能をご利用いただけます。
- Circleは同時に2つのモバイル端末に接続することが可能です。
- Circleは、周囲の雑音を軽減してクリアな音をお届けします。

- Circleは、Bluetooth接続をサポートするモバイル端末に対応しています。
- 接続するモバイル端末によってはご利用いただけない機能があります。

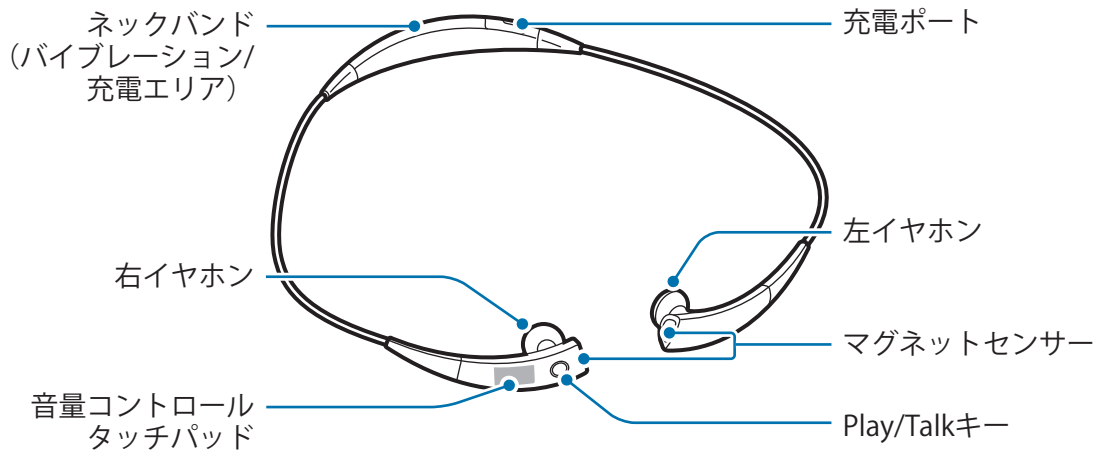
# パッケージの内容

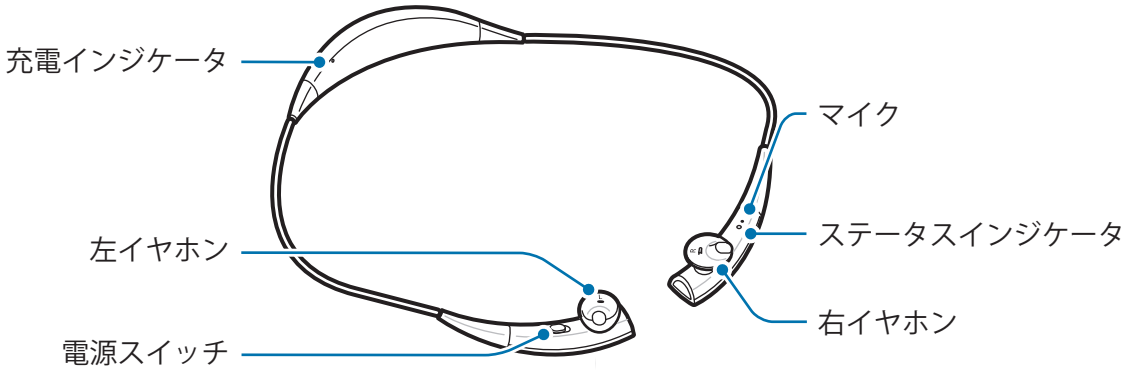
本製品のパッケージに以下の同梱品が入っていることを確認してください。

- Circle
- イヤーチップ（3組、S/M/L）
- ネックガイド（アウトドア用、S/M/L）
- USB接続ケーブル
- クイックスタートガイド

- Circleに付属する品目やご利用可能なアクセサリは地域により変更されることがあります。
- 提供するアクセサリは、Circleのためにデザインされており、他の製品との互換性がないことがあります。
- 外観および仕様は、予告なく変更されることがあります。

# Circleのレイアウト






## 操作装置

| 名称 | 機能 |
|---|---|
| **電源スイッチ** | • 上/下にスライドさせると、Circleの電源オン/オフを切り替えることができます。 |
| **Play/Talkキー** | • 電話着信の応答や、通話を終了したい場合に押します。<br>• 音楽の再生や一時停止をしたい場合に押します。<br>• Bluetoothペアリングモードに移行する場合に押します。<br>• 音楽再生中に2回押すと、次の曲にスキップします。<br>• 着信を拒否する場合、または**Sボイス**を起動する場合は、1 秒間長押しします。<br>• Bluetoothペアリングモードに移行するには、3秒間長押しします。 |
| **音量コントロールタッチパッド** | • メディアの再生中や通話中に上/下にスワイプすると、音量を調整できます。<br>• 電話の着信時に上/下にスワイプすると、Circleの振動を停止できます。 |

### ステータスインジケータ

| ステータス | 色 |
|---|---|
| Bluetoothペアリングモード | ・ 緑色、青色、赤色の順に3分間点滅 |
| 電源オン | ・ 青色で3回点滅 |
| 電源オフ | ・ 赤色で3回点滅 |
| 着信 | ・ 青色で点滅 |

### 充電インジケータ

| ステータス | 色 |
|---|---|
| 充電中 | ・ 赤色 |
| 充電完了 | ・ 緑色 |

# バッテリーを充電する

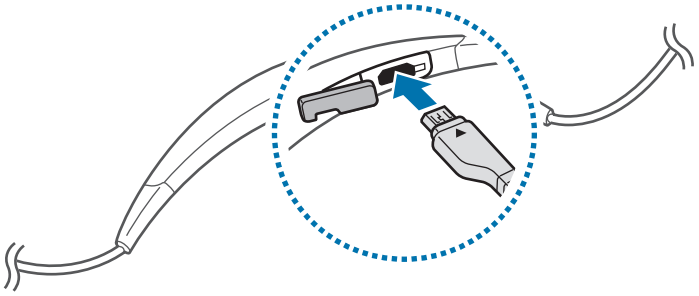
Circleを初めて使用する場合やCircleを長期間使用していなかった場合は、バッテリーを充電する必要があります。CircleをUSB接続ケーブルでパソコンに接続することで充電することもできます。

Samsung認定の充電器やバッテリー、USB接続ケーブルをご使用ください。認定されていない充電器やUSB接続ケーブルを使うと、バッテリーが破裂したり、ヘッドセットが損傷する恐れがあります。Samsungのホームページ(http://www.samsung.com/jp) に掲載される充電器、バッテリー、USB接続ケーブルのみをご使用ください。

バッテリーが完全に放電されている場合、充電器に接続してもすぐには本製品の電源は入りません。バッテリーが完全になくなった場合は、本製品の電源を入れる前に数分間充電してください。

1 microUSB端子のカバーを開く。

2 USB接続ケーブルのmicroUSBプラグを、CircleのmicroUSB端子に差し込む。



USB接続ケーブルを不適切に接続すると、CircleやUSB接続ケーブルに深刻な損傷をもたらす恐れがあります。誤った使用により生じたあらゆる損傷は、保証の対象外となります。

3 コンセントに充電器の電源プラグを差し込む。

- 充電中、Circleが温かくなることがあります。この状態は正常であり、Circleの寿命やパフォーマンスに影響を与えることはありません。バッテリーが通常より熱くなった場合、充電器は充電を停止することがあります。
- Circleが正常に充電されない場合は、サムスンお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

4 充電完了後、USB接続ケーブルのmicroUSBプラグをCircleから外し、充電器の電源プラグをコンセントから外す。

節電のため、使用していないときは充電器を外してください。充電器には電源スイッチがありませんので、電気の無駄遣いを避けるためにも、使用しないときは電源コンセントから充電器を抜くことを推奨します。充電器を電源コンセントの近くに置き、充電の際すぐに使用できるようにしてください。

## バッテリー残量の確認

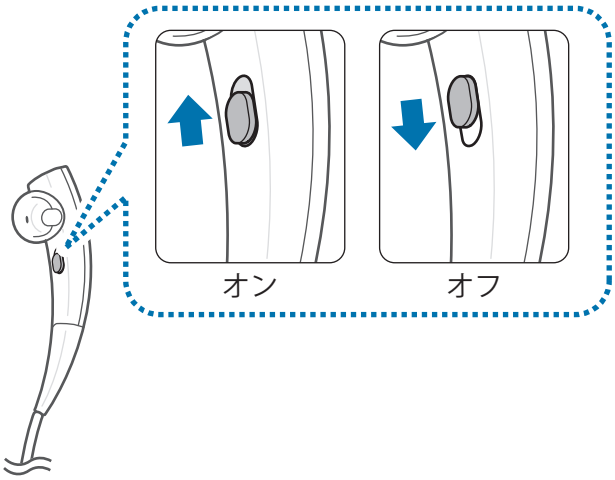
Samsung Gearアプリを使用してCircleをモバイル端末に接続している場合、Samsung Gearのメイン画面でCircleのバッテリー残量を確認できます。詳細については、Samsung Gearアプリの起動を参照してください。

- 電池残量が少なくなると、Circleは通知音を発し、ステータスインジケータが赤色で点滅します。
- Circleの電源がオフになると、Circleでの通話はモバイル端末に自動的に転送されます。
- Circleを充電中に使用することはできますが、バッテリーが充電完了になるまでに時間がかかることがあります。

# Circleの電源オン/オフ

電源スイッチを上にスライドさせて、Circleの電源をオンにしてください。ステータスインジケータが青色で3回点滅します。

Circleの電源をオフにするには、電源スイッチを下にスライドしてください。ステータスインジケータが赤色で3回点滅した後、Circleの電源が切れます。



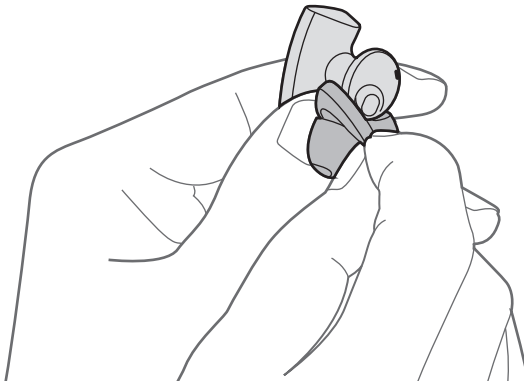

飛行機や病院などの無線機器の使用が制限されている場所では、必ず掲示の注意書きや現場責任者の指示に従ってください。

# Circleの装着

1 付属のイヤーチップの中から自分の耳に一番合ったものを選ぶ。

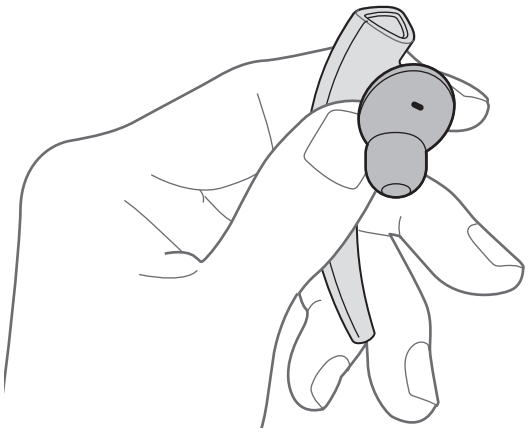
2 左耳用または右耳用のイヤーチップを選ぶ。
各イヤーチップには、左耳用には「L」、右耳用には「R」のマークがあります。

3 イヤホンの下側にあるキャップ留めにイヤーチップを引っかける。



4 イヤホンの下側を持ちながら、イヤホン全体にイヤーチップをかぶせる。

- イヤーチップを取り付けていない状態でイヤホンを耳に装着しないでください。
- イヤーチップを取り外す際には、無理やり力を入れないでください。破損の原因となります。



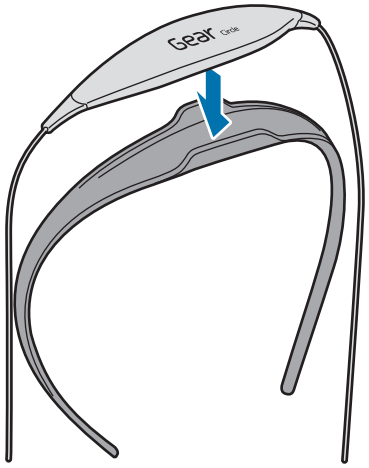
5 イヤホンを逆さにして、イヤーチップが正しく取り付けられていることを確認し、もう一方のイヤホンにもイヤーチップをかぶせる。

6 下図のようにCircleを装着する。

## ネックガイドの使用

ネックガイド (アウトドア用) を使用してCircleを装着すると、ネックバンドが首から落ちないようにすることができます。

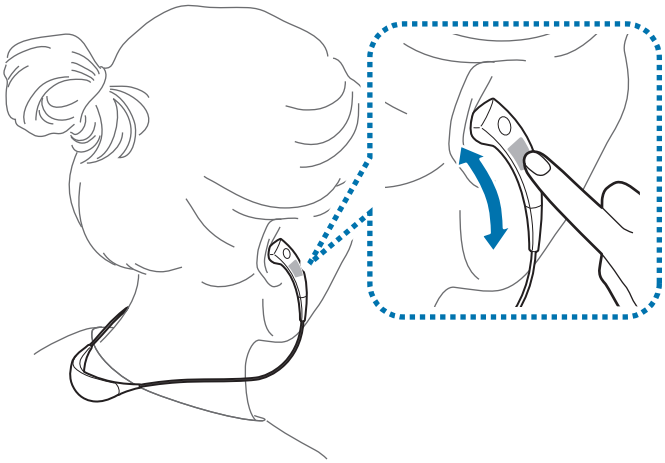
1 ネックガイドをネックバンドに取り付ける。



2 下図のようにCircleを装着する。

# 音量の調整

イヤホンを装着している状態で音量を上げるには、音量コントロールタッチパッドを上にスワイプしてください。音量を下げるには、音量コントロールタッチパッドを下にスワイプしてください。



- イヤホン同士が接続されている状態では、音量コントロールタッチパッドを使用することができません。
- 音量が最大または最小に設定されると、Circleが振動します。

# Bluetoothによる接続

## Bluetooth

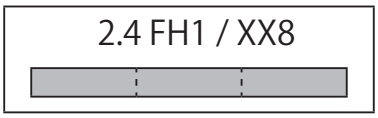
### Bluetoothについて

Bluetoothは、2.4 GHzの周波数帯を使用してさまざまなデバイスに近距離接続を行うための無線通信規格です。ケーブルを使用して接続することなくモバイル端末、パソコン、プリンター、デジタル家電など他のBluetooth対応機器と接続してデータ送受信を行うことができます。

### Bluetoothに関するご注意

- モバイル端末に接続するときは、可能な限り本製品とモバイル端末を近づけて行ってください。
- 本製品とモバイル端末とは、見通し距離10m以内で接続してください。 周囲の環境（壁、家具など）や建物の構造によっては、接続可能距離が極端に短くなることがあります。
- 本製品とモバイル端末の間に、人体や壁などの障害物がないことを確認してください。
- 接続されたモバイル端末のBluetoothアンテナに手を触れないでください。
- Bluetoothは、産業用、科学用、医療用、および低消費電力製品などと同じ周波数を使用しており、これらの種類の製品の近くで接続した場合、電波干渉が生じる場合があります。
- 本製品はすべてのBluetooth®対応機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth®対応機器との動作を保証するものではありません。
- 違法な目的（例えば、商用目的でのファイルの海賊版コピーや違法な通信傍受など）にBluetooth機能を使用しないでください。
- 本製品は、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明および電気通信事業法に基づく端末機器の技術基準適合認定などを受けており、その証として「技適マーク」が本製品の銘板に表示されております。

- 本製品のBluetooth®機能は、2.4GHz帯の周波数を使用します。




- Bluetooth®機能：2.4FH1/XX8
  本製品は2.4GHz帯を使用します。FH1は変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は約10m以下です。XX8はその他の方式を採用し、与干渉距離は約80m以下です。
  ：全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域を回避不可であることを意味します。
- 利用可能なチャンネルは、国により異なります。
  航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。

# モバイル端末への接続

Circleを使用するには、モバイル端末とペアリングする必要があります。モバイル端末と一度ペアリングすると、Circleは次からはモバイル端末に自動的に接続します。

Circleは、Samsung GearアプリやBluetooth設定メニューで接続できます。

## Samsung Gearアプリによるモバイル端末への接続

モバイル端末にSamsung Gearアプリをインストールし、Circleをモバイル端末と接続します。

Samsung Gearアプリは、Samsung製のスマートフォン（メモリ容量1GB以上、Android 4.2.2以上）で使用できます。

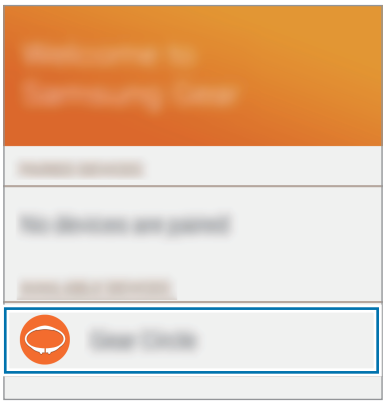
1 **モバイル端末** **GALAXY Apps**からSamsung Gearアプリをダウンロードする。
Samsung Gearアプリは、**apps.samsung.com/gear**からもダウンロードできます。

2 **モバイル端末** Bluetooth機能をオンにする。

3 **Circle** Circleの電源をオンにする。
初回の電源オン時に、Circleは自動でBluetoothペアリングモードになります。ステータスインジケータが緑色、青色、赤色の順に3分間点滅します。

4 **モバイル端末** アプリ画面で**Samsung Gear**をタップする。

5 **モバイル端末** 検出結果から**Gear Circle**をタップする。



6 **モバイル端末** ご利用規約が表示されたら、内容をよく読み、条項にチェックを付けて**完了**をタップする。

モバイル端末と正しく接続されると、Circleが通知音と共に振動します。

## Bluetooth設定メニューによるモバイル端末への接続

1 **Circle** Circleをオンにする。

初回の電源オン時に、Circleは自動でBluetoothペアリングモードになります。ステータスインジケータが緑色、青色、赤色の順に3分間点滅します。

2 **モバイル端末** Bluetooth機能をオンにする。

3 **モバイル端末** Bluetooth設定メニューを使用してBluetoothデバイスを検出する。

4 **モバイル端末** 検出結果から**Gear Circle**をタップする。

モバイル端末と正しく接続されると、Circleが通知音と共に振動します。

- 接続するモバイル端末とCircleを近づけてください。
- CircleがBluetoothペアリングモードに入らない場合、イヤホン同士を離し、Play/Talkキーを3秒間長押しします。イヤホン同士が接続されている状態では、CircleはBluetoothペアリングモードに移行しません。
- Circleとモバイル端末が接続されている状態で他の端末と接続するには、一旦接続を切断してから他のモバイル端末とBluetoothペアリングをしてください。
- Bluetoothで接続する方法は、接続するモバイル端末によって異なることがあります。詳細については、接続するモバイル端末のユーザーマニュアルを参照してください。

# 2台のモバイル端末との同時接続

Circleは2台のモバイル端末と同時接続ができます。

2台のモバイル端末に接続する場合、後から接続した方が主端末と認識され、先に接続した方は副端末として認識されます。Circleを2台のスマートフォンと接続する場合、Samsung Gearアプリを介して接続できるのは、どちらか1台のスマートフォンとなります。Samsung Gearアプリを介して接続しているスマートフォンが常に主端末として認識されます。2台の端末に同時に着信があった場合、主端末の電話に応答します。CircleのPlay/Talkキーを使って**Sボイス**を起動した場合、または電話に応答した場合、主端末が動作を実行します。

1 Circleとモバイル端末をBluetooth接続する。

2 イヤホン同士を離し、Play/Talkキーを3秒間長押しする。

CircleがBluetoothペアリングモードになり、最初のモバイル端末との接続は切断されます。

3 他のモバイル端末から、CircleにBluetoothペアリング要求を行う。

4 最初のモバイル端末からCircleにBluetooth接続を行う。

- 2台の端末が同時に音楽を再生した場合、Circleはどちらか一方の端末の音楽を再生します。音楽再生を一時停止すると、もう一方で再生中の音楽が自動的にCircleから再生されます。
- 接続する機器によっては本機能が利用できない場合があります。

# Bluetoothの再接続と、接続の切断

## Bluetoothの再接続

Bluetooth接続が切れると、Circleが通知音と共に振動します。Circleとモバイル端末が再接続されると、Circleは通知音と共に振動します。

モバイル端末側の問題で接続が切れた場合、CircleのPlay/Talkキーを押すか、モバイル端末のBluetooth設定メニューを使用してください。イヤホン同士を接続している場合、一度イヤホン同士を離し、モバイル端末と再接続します。

## Bluetooth接続の切断

Circleの電源をオフにするか、モバイル端末のBluetooth機能をオフにします。

## モバイル端末とのBluetoothペアリング解除

モバイル端末のBluetooth設定メニューからCircleとのペアリングを解除します。詳細は、モバイル端末のユーザーマニュアルを参照してください。

Circleとモバイル端末を再接続するには、再度ペアリングを行ってください。

# Circleの使用

## Circleの装着状態

イヤホン同士を磁石で接続することができます。

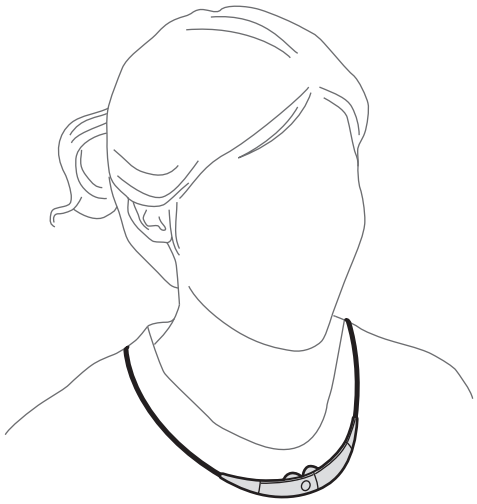
イヤホン同士が接続されているか、離れている状態かによって着信応答の方法が異なります。

- Gear Circleのイヤホン本体には磁石が使用されています。アメリカ心臓協会(US）と医薬品・医療製品規制庁（UK）は、磁石が15 cm（6インチ）以内にあった場合、埋め込み式のペースメーカー、カルジオバーター、デフィブリレーター、インスリンポンプなどの電気医療機器（以下、総称して「医療機器」）の動作に影響を与える可能性があると警告しています。これらの医療機器を使用している場合、GEAR CIRCLEを使用する前に、かかりつけの医師に相談してください。
- Circle は材質として、以下のものを使用しております。
  - シリコンゴム（イヤーチップ）
  - PC（ネックバンド、イヤホン）
  - PET（ネックガイド）
  - TPU（イヤホンケーブル）

- クレジットカード・テレホンカード・搭乗券などの磁気を帯びたものを近づけたりしないでください。記録内容が消失される場合があります。
- 本製品を曲げたり、ねじったりしないでください。本製品に強い力を加えないでください。
- 本製品の一部を強く引っ張らないでください。

- Circleの装着：イヤホンを耳に装着した状態です。

- イヤホン同士の接続：イヤホン同士が接続されている状態です。



# 通話

## 着信の応答および拒否

### 応答

Circle装着時に着信があると、Circleが通知音と共に振動します。電話に応答するには、Play/Talkキーを押してください。

イヤホン同士が接続された状態で着信があると、Circleが振動します。イヤホン同士を離して耳に装着します。イヤホン同士を離すと、すぐに電話に応答できます。

### 着信拒否

Play/Talkキーを1秒間長押しするか、イヤホン同士を接続します。

- Circleを2つのデバイスに接続していて両方のデバイスで電話を受信した場合、最初の電話にのみ応答できます。
- 着信があると、Circleが振動します。振動を止めるには、音量調整タッチパッドを上または下にスワイプしてください。
- Circleがモバイル端末と接続されている状態で着信があると、Circleは発信者情報を読み込みます。音声操作で通話に応答したり、拒否したりすることが できます。Circleが振動中は音声操作を行わないでください。なお、音声操作による着信応答や拒否の機能は、接続するモバイル端末によってはご利用いただけません。

# 通話中のオプション使用

## 音量の調整

通話中に音量コントロールタッチパッドを上または下にスワイプしてください。

## 音声出力の切り替え

モバイル端末の関連メニューで、Circleに接続されたモバイル端末とCircle間で音声出力を切り替えます。

イヤホン同士を離すと、音声をCircleに自動的に切り替えることができます。

## 通話の保留

通話中にPlay/Talkキーを長押しします。

保留を解除するには、Play/Talkキーを再度長押ししてください。

## 通話中の応答

通話中にさらに着信があると、Circleが振動します。

現在の通話を終了して新たな着信に応答する場合、Play/Talkキーを押してください。

現在の通話を保留にして新たな着信に応答する場合、Play/Talkキーを長押ししてください。保留を解除するには、Play/Talkキーを長押しします。

## 通話終了

Play/Talkキーを押す、あるいは、イヤホン同士を再度接続します。

# 音楽の再生

接続している機器の音楽を再生できます。音楽再生中に着信に応答した場合、再生は一時停止され、通話の終了後に自動的に再開されます。

### 音楽の再生

Play/Talkキーを押します。

接続したモバイル端末にインストールされている音楽アプリで最後に再生された音楽が再生されます。

### 再生の一時停止と再開

再生を一時停止する場合は、Play/Talkキーを押すか、イヤホン同士を接続します。

再生を再開する場合は、イヤホン同士を離し、Play/Talkキーを押します。

### 次の曲を再生

音楽の再生中に次の曲を再生する場合は、Play/Talkキーを2回押します。

### 音量の調整

音量を調整するには、音量コントロールタッチパッドを上/下にスワイプします。

Circleを最大音量に設定しても音が聞こえない場合には、接続されたモバイル端末上で音量を調整してください。

# Sボイスの起動

Circleを装着した状態で、Play/Talkキーを1秒間長押しします。

接続されたモバイル端末が**Sボイス**に対応している場合、Circleでアプリを使用できます。

# Samsung Gearアプリの使用

## Samsung Gearアプリの起動

Samsung Gearアプリは、モバイル端末にGearアプリ対応デバイスを接続し、追加機能を使用することができます。Samsung Gearアプリを使用してCircleとモバイル端末を接続している場合、音響効果の調整や通知機能の設定などの機能を使用できます。

- Samsung製のモバイル端末（メモリ容量1 GB以上、Android 4.2.2以上）で、Samsung Gearアプリを使用できます。
- Samsung Gearアプリを使用して、モバイル端末にCircleなどのGearアプリ対応デバイスを同時に接続することができます。
- Circleを2台のモバイル端末に接続している場合、Samsung Gearアプリを介して接続できるのはどちらか一方のモバイル端末のみになります。
- 接続する機器によっては使用できない機能があります。

モバイル端末から**Samsung Gear**を起動します。

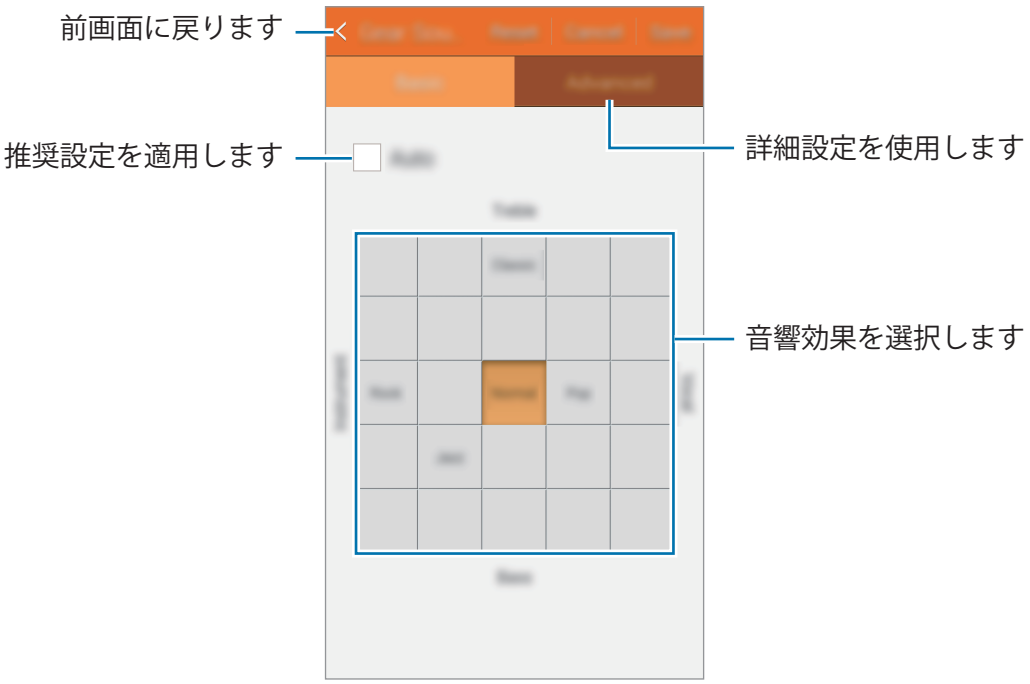
# 対応デバイスの接続

Samsung Gearアプリのメイン画面で⋮→ **新しいデバイスを検索**をタップします。Circle以外の別のGearアプリ対応デバイスに接続する場合、Circleとの接続を切ってから接続してください。

# Gear SoundAlive

音響効果を選択したり、手動で調整を行えます。

Samsung Gearのメイン画面で**Gear SoundAlive**をタップします。



# 通知

接続されたモバイル端末で受信した不在着信や新しいメッセージの着信を、音声通知を使用してCircleに通知するように設定します。Play/Talkキーを押して、次の通知にスキップすることができます。通知を停止するには、イヤホン同士を接続してください。

Samsung Gearのメイン画面で**通知**をタップし、**通知**スイッチをタップして起動した後、アプリを選択します。

## 通知のブロック

接続されたデバイスの画面がオンになっている場合にCircleへの音声通知を制限するように設定します。

**通知を制限**にチェックを入れてください。

## 通知設定

モバイル端末のアプリから音声通知を受け取るように設定します。「シンプル」に設定すると、どのような種類の通知を受け取ったかをお知らせします。「詳細」を選択すると、より詳細な情報（たとえば不在着信の場合は、誰からの電話であるかなど）もお知らせします。

対象アプリの横にある ⚙ をタップしてオプションを選択してください。

# 設定

Circleのさまざまなオプションを設定します。

Samsung Gearのメイン画面で**設定**をタップします。

## イヤホン同士が接続されている状態の設定

イヤホン同士を接続したときに通話を終了するか、それとも音楽再生を一時停止するかをCircleで設定します。

**着脱検出**をタップし、**着脱検出**スイッチをタップして有効にします。

イヤホン同士を離したときにモバイル端末が音楽再生を再開するかどうかを設定するには、**メディアコントロール**の横にある ⚙ をタップしてオプションを選択してください。

イヤホン同士を接続したときに再生を一時停止しないように設定するには、**メディアコントロール**の選択状態を解除してください。

### Sボイスの使用

CircleでPlay/Talkキーを1秒間長押しした場合にSボイスを起動するように設定します。

**音声コントロール**をタップし、**音声コントロール**スイッチをタップして有効にします。

優先的に音声操作を使用する機器を選択するには、**標準音声コントロールデバイス**をタップしてオプションを選択してください。

音声操作で着信に応答したり、着信を拒否できるように設定するには、着信にチェックを入れてください。

- 優先的に使用する機器の設定は、Circleがモバイル端末とGearアプリ対応デバイスの両方に同時に接続されているときにのみ有効となります。
- 音声操作による着信応答や拒否の機能は、接続するモバイル端末によってはご利用いただけません。

### 音量モニターの使用

極端に大きな音を長時間聴き続けると聴覚障害の原因になります。音量モニターは、再生音量を測定し、日常騒音のレベルと比較した値をパーセンテージで表します。

**音量モニター**をタップし、**音量モニター**スイッチをタップして有効にします。

### 優先デバイスの設定

Circleが2つのデバイスに接続されている場合に、優先的に音楽ファイルを再生する機器を選択します。

**標準再生デバイス**をタップして、オプションを選択してください。

本機能は、Circleがモバイル端末とGearアプリ対応デバイスの両方に同時に接続されているときにのみ有効です。

## ユーザーマニュアル

Circleの使用に関する情報を確認することができます。

Samsung Gearのメイン画面で**ユーザーマニュアル**をタップします。

# トラブルシューティング

サムスンお客様ご相談窓口にご連絡いただく前に、次の解決策をお試しください。状況によっては、ご使用のCircleに適用されない場合があります。

## Circleの電源が入りません

バッテリーが完全に放電されている場合、Circleの電源はオンになりません。Circleの電源を入れる前にバッテリーを完全に充電してください。

## バッテリーが正しく充電されません（Samsung認定充電器の場合）

- 充電器が正しく接続されていることを確認します。
- バッテリー端子が汚れている場合、バッテリーが正しく充電されない、あるいは、Circleの電源がオフになる可能性があります。両端の接点部分を拭き、再度充電を試みてください。
- Circleのバッテリーはご自身で交換できません。バッテリーを交換するには、サムスンお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

## 他のモバイル端末がCircleを検知できません

- CircleがBluetoothペアリングモードになっていることを確認してください。
- Circleとモバイル端末が、Bluetoothの接続範囲内（10 m）にあることを確認します。

## 他のモバイル端末が検知できません

- モバイル端末のBluetooth機能が有効になっていることを確認します。
- Circleとモバイル端末が、Bluetoothの接続範囲内（10 m）にあることを確認します。

## Bluetooth接続が頻繁に切断されます

- Circleとモバイル端末間に障害物がないことを確認してください。障害物がある場合、通信可能距離が短くなる可能性があります。
- Circleとモバイル端末が、Bluetoothの接続範囲内（10 m）にあることを確認します。

## 通話相手の声が聞こえません

- Circleの音量を調整してください。
- Circleを最大音量に設定しても音が聞こえない場合には、モバイル端末上で音量を調整してください。

## 通話中にサウンドエコーが発生します

音量コントロールタッチパッドを上または下にスワイプして音量を調整してください。または、他の場所に移動してください。

## 通話相手に声が聞こえません

内蔵マイクを覆っていないことを確認してください。

## 音声品質が良くありません

- Circleを電磁波に近づけないようにしてください。
- Circleとモバイル端末が、Bluetoothの接続範囲内（10 m）にあることを確認します。

## マニュアルの記載どおりにCircleが動作しません

- 接続するモバイル端末によって利用できる機能は異なります。
- Circleに同時に2つのモバイル端末が接続されている場合には使用できない機能もあります。

## お問い合わせ先

**サムスンお客様ご相談窓口**
0120-363-905
営業日　　年中無休
受付時間　9:00 - 17:00

## 著作権

Copyright © 2014 Samsung Electronics
本書は、国際著作権法により保護されています。
本書はSamsung Electronicsの書面による事前の許可無しに、電子的、または機械的にかかわらず、いかなる形態、いかなる方法によっても、本書のすべての内容について複写（写真、録画／録音したデータを情報ストレージや検索システムに記録することを含む）、配布、翻訳、および転送を禁止します。

## 商標権

・ SAMSUNGおよびSAMSUNGロゴはSamsung Electronicsの登録商標です。
・ Bluetooth®は、Bluetooth SIG, Inc.の国際的な登録商標です。
・ その他、本書に記載されている商標および著作権は、各所有者に帰属します。